

## 郷土料理に昔話、 村の文化を学びます

5/29

5/30

飯館中学校の生徒たちが、村の文化に触れる体験学習を行いました。

29日には3年生が、中学校の調理室で、村民を講師に郷土料理の「笹団子」を作り、手作り味噌も仕込みました。できた笹団子は早速、松川第一応急仮設住宅に届けられ、生徒たちは住民と交流して、仮設住宅の美化活動にも取り組みました。



▲「ひもをチャッカチャッカと引いてな…」魅力的な語り口調の菅野さん



三度笠姿で太鼓を鳴らし、紙芝居を演じる飯野さん▶



▲手ほどきを受けながら、までいに作りました

30日の午前中には2年生が、松川第二応急仮設住宅の美化活動を行い、午後からは学校で、「飯館の民話にふれる会」に臨みました。会では、菅野テツ子さん（小宮）の民話を聞き、それを題材に紙芝居の制作も始まりました。絵本作家の飯野和好さんも来校して紙芝居を披露し、制作のアドバイスをしました。

紙芝居と手作り味噌の味は、「赤蜻祭」に披露される予定です。

## いいたて 便り

ひと月のできごとを  
振り返ってお知らせします

## 5/30 避難村内の不測の事故に備えて

県と村が主催し、村のセンター地区で、国立病院機構災害医療センターによる「多数傷病者対応訓練」が行われました。訓練は、DMAT（災害派遣医療チーム）指定の病院と、警察機関、消防などが合同で行い、見守り隊と村消防団も参加。大型バスと乗用車による事故で約50人が負傷したという想定で、救出・搬送の訓練や、ドクターヘリの着陸訓練が行われました。



▲関係機関が連携を確認しながら訓練を行いました



## お知らせ 情報公開



農業委員会の建議と入札情報をお知らせします。

## 6/12 農地除染の徹底について 農業委員会が建議

村農業委員会（菅野宗夫会長）は、菅野村長に農地除染についての建議をしました。農業委員会は、農業者の代表機関として、適宜、村に建議をしています。今回は、除染のスピードを上げ、自然の恵みを受けた農業が早期に可能となるよう農地の復旧・復興を要望したものです。その前提として、適切な除染が不可欠である農地除染について3項目を建議しました。



▲菅野村長に建議書を手渡す委員（左から鈴木秀範委員、高橋文男委員、古川良一職務代理者、菅野宗夫会長）

## 入札結果

入札日 / 平成25年6月10日(単位：円)

工事（業務）の番号・名称	契約額（税込み）	請負業者	完成予定
平成25年度 沖縄までの旅業務委託	6,253,800	トップツアー(株)福島支店	平成25年10月下旬
平成25年度 未来への翼「ドイツ研修」業務委託	13,230,000	(株)日本旅行東北福島支店	平成25年8月下旬
平成25年度 災害公営住宅飯野町団地敷地除染業務	18,270,000	(株)古俣工務店川俣支店	平成25年8月下旬
平成25年度 フェリー・オフセットシュレッダー購入	1,249,500	(株)南東北クボタ川俣営業所	平成25年6月下旬

## こころの ぽけっと

### 村民にも職員にも…感謝！

20行政区の懇談会が終了しました。最後のあいさつの後、拍手をしていただいた行政区が結構ありました。また、帰り際に「村長、体は大丈夫かい」「村長に倒れたら大変なんだから、大事にしてくれよ」という声もかけられました。私のことをこんなにも心配してくれている村民がいるのだと思うと、「ありがたう。大丈夫です」とは答えているものの、心の中はうれし涙ポロポロの状態です。何としてもこの難局を乗り切っていかなければならないので、自分だけの体でないことを更に自覚しなければと思った次第です。一方、村民の皆さんは、私以上に大変な生活を強いられています。1700世帯が3100世帯となり、一家団らんがバラバラになってしまっています。このような中で、家庭での、地域の中の、人と人とのつながりをどう作っていくかに役員職員たちが必死に向き合ってきた2年間でもありました。その取り組みの一つとして、広報やホームページの充実、タブレットの配布、中学生のドイツ研修のDVDなどの実績が認められ、なんと、平成25年全国広報コンクール審査において、飯館村が内閣総理大臣賞を受賞してしまいました。

村は、これまで村づくりなどで各大臣賞をたくさんいただけてきましたが、最高賞である内閣総理大臣賞は34年ぶりの2度目です。飯館酪農同志会が、「若い農業者グループ活動コンクール」で受賞して以来ということになります。あの時もうれしかったのですが、今回はその比ではありません。避難している村民の絆を何とかしなければと、大変な中、職員が頑張ってくれている実績への評価だからです。私は自信を持って言えます。足りないところはあるかもしれませんが、他の避難自治体には絶対に負けない程、職員は村民のことを真剣に考えて、働いています。ということ

平成25年6月13日 飯館村長 菅野 典雄